

# 岡崎市子ども・子育てに関するアンケート調査(案)

## 【調査ご協力をお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をたまり誠ありがとうございます。

さて、本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向け、「岡崎市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

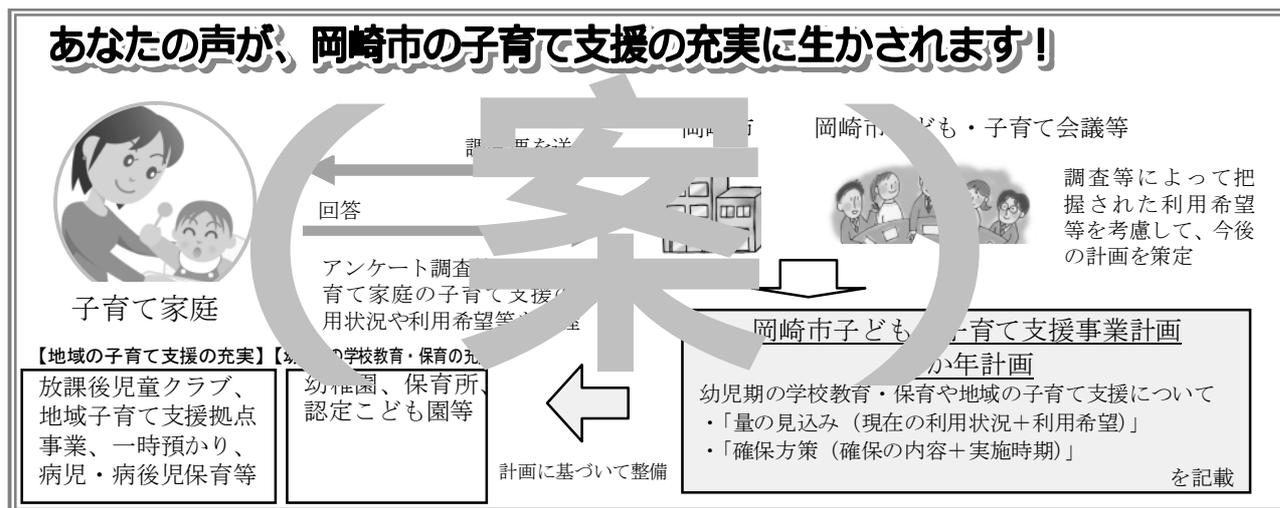
このため、市民の皆様の子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見等を把握するべく、「岡崎市子ども・子育てに関するアンケート調査」を実施することとなりました。

この調査は、本市にお住まいの、小学生のお子さんをお持ちの保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、本市の子ども・子育て施策の検討に利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多用のことと存じますが、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

岡崎市長 内田 康宏



### 記入にあたって

- 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて●月●日(●)までにポストに投函して下さるようお願いいたします。

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

### 岡崎市こども部こども育成課

電話：0564-23-6820 FAX：0564-23-6833

電話によるお問い合わせは、平日午前8時30分から午後5時15分の間をお願いいたします。

## 回答するに当たってお読みください

岡崎市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。 )の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています(平成27年度から実施予定)。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期における安全な着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりから基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりが抱えきれない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目的としています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

**【用語の定義】** この調査票における用語の定義は、以下のとおりです。

子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
教育	問13までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問14以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

# 1. お住まいの地域についてうかがいます

問1

お住まいの地域の小学校区はどちらになりますか。答えの番号1つに○をつけてください。

- |           |         |           |         |           |         |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. 小豆坂    | 2. 愛宕   | 3. 井田     | 4. 岩津   | 5. 上地     | 6. 梅園   |
| 7. 恵田     | 8. 生平   | 9. 岡崎     | 10. 奥殿  | 11. 男川    | 12. 形埜  |
| 13. 北野    | 14. 下山  | 15. 城南    | 16. 大樹寺 | 17. 大門    | 18. 竜美丘 |
| 19. 常磐    | 20. 常磐東 | 21. 常磐南   | 22. 豊富  | 23. 夏山    | 24. 根石  |
| 25. 秦梨    | 26. 羽根  | 27. 広幡    | 28. 福岡  | 29. 藤川    | 30. 細川  |
| 31. 美合    | 32. 三島  | 33. 緑丘    | 34. 宮崎  | 35. 六名    |         |
| 36. 六ツ美西部 |         | 37. 六ツ美中部 |         | 38. 六ツ美南部 |         |
| 39. 六ツ美北部 |         | 40. 本宿    | 41. 矢作北 | 42. 矢作西   | 43. 矢作東 |
| 44. 矢作南   | 45. 山中  | 46. 竜谷    | 47. 連尺  |           |         |

わからない場合は、お住まいの町名をご記入ください。

町・丁目

問2

岡崎市に住んで何年になりますか。答えの番号1つに○をつけてください。  
※旧額田町を含む

- |            |             |           |
|------------|-------------|-----------|
| 1. 1年未満    | 2. 1～2年未満   | 3. 2～5年未満 |
| 4. 5～10年未満 | 5. 10～20年未満 | 6. 20年以上  |

# 2. 封筒の宛名のお子さんについてうかがいます

問3

宛名のお子さんの生年を記入してください。  
(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成   年   月 生まれ

問4

宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。

きょうだい数  人

問5

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問6

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

**問7** 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親  
4. 主に祖父母                      5. その他（                      ）

### 3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

**問8** 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭                      2. 地域                      3. 小学校                      4. 塾  
5. 部活・クラブ活動                      6. その他（                      ）

**問9** 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる  
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる  
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
5. いずれもない

⇒問9-1へ

**問9-1** 問9で「1.」から「4.」の○をつけた方にうかがいます。お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。①祖父母等の親族、②友人・知人それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①祖父母等	②友人・知人	お子さんをみてもらっている状況（当てはまる番号すべてに○）
1	1	身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2	2	身体的負担が大きく心配である
3	3	時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4	4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5	5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6		その他（                      ）
	6	その他（                      ）

**問10** 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族                      2. 友人や知人                      3. 近所の人  
4. 子育て支援施設（子育て支援センター等）・NPO                      5. 保健所  
6. 保健師                      7. 学校の先生                      8. 民生委員・児童委員  
9. かかりつけの医師                      10. 自治体の子育て関連担当窓口  
11. 身近な相談環境はない  
12. その他（                      ）

問11

子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者等）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

Blank response area for question 11.

### 4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
※フルタイムについては、1週5日程度・1日8時間程度の就労を目安に判断ください。

問12(1)

**母親 【父子家庭の場合は記入不要です⇒問12(2)へ】**

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

⇒問12(1)-1へ

⇒問12(2)へ

問12(1)-1

問12(1)の「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。  
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり  日                      1日当たり   時間

問12(2)

**父親 【母子家庭の場合は記入不要です⇒問14へ】**

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

⇒問12(2)-1へ

⇒問13へ

**問12 (2)-1** **問12 (2)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)**

1週当たり  日                      1日当たり   時間

**問13** **問12 (1)または問12 (2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。**  
**フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

※フルタイムについては、1週5日程度・1日8時間程度の就労を目安に判断ください。

①母親	②父親	フルタイムへの転換希望(当てはまる番号1つに○)
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

**問14** **問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労していない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。**  
**就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけて該当する口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。**

**(1) 母親**

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)  
 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり  日 / 1日当たり   時間

**(2) 父親**

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)  
 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり  日 / 1日当たり   時間

## 5. 子育て支援サービスの認知度についてうかがいます

**問15** 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①保健所の情報・相談事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②相談機関（ハートピア・家庭児童相談室）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③市民センター（家庭教育学級）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤運動場・体育館等の開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥学校が開催する活動	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦学区こどもの家	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧ファミリー・サポート・センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

**問16** これまでに利用したことがあるものについて、利用した際の利用満足度についてお答え下さい。「満足度」を5点満点で評価し、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	満足度				
	5	4	3	2	1
①保健所の情報・相談事業			3	2	1
②相談機関（ハートピア・家庭児童相談室）	5	4	3	2	1
③市民センター（家庭教育学級）	5	4	3	2	1
④教育相談センター・教育相談室	5	4	3	2	1
⑤運動場・体育館等の開放	5	4	3	2	1
⑥学校が開催する活動	5	4	3	2	1
⑦学区こどもの家	5	4	3	2	1
⑧ファミリー・サポート・センター	5	4	3	2	1

## 6. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます (平日の教育・保育を利用する方のみ)

**問17** この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒問17-1へ

2. なかった ⇒問18へ

**問17-1** この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）

1年間の対処方法		日数	
ア. 父親が休んだ			日
イ. 母親が休んだ			日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった			日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた			日
オ. ベビーシッターを利用した			日
カ. ファミリー・サポート・センターを利用した			日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた			日
ク. その他( )			日

問17-2へ

問17-3へ

問17-1で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

**問17-2** その際、「できれば施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. できれば施設等を利用したい
2. 利用したいとは思わない

問17-1で「ウ.」から「ク.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

**問17-3** その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒   日
2. 休んで看ることは非常に難しい

## 7. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

**問18** 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問18-1へ	1. 利用したい	計		日
	ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）リフレッシュ目的			日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等			日
	ウ. 不定期の就労			日
	エ. その他（ ）			日
	2. 利用する必要はない	⇒問19へ		日

**問18-1** 問18で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問18の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業
2. 小規模施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子どもを家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

**問19** この1年間、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あつた場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

		1年間の対処方法	日数	
問19-1へ	1. あつた	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった		泊
		イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）		泊
		ウ. イ以外の保育事業（ベビーシッター等）を利用した		泊
		エ. 仕方なく子どもを同行させた		泊
		オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		泊
		カ. その他（ ）		泊
		2. なかつた		

問19で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 ⇒ア. 以外を選択した方は問20へ

<b>問19-1</b>	その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 <u>1つに○</u> をつけてください。
--------------	---

1. 非常に困難                      2. どちらかというと困難                      3. 特に困難ではない

## 8. 宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます

<b>問20</b>	宛名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）や休日に何か活動をされていますか。当てはまる番号 <u>すべてに○</u> をつけてください。
------------	--

1. 地域活動団体（子ども会、ガールスカウト等）                      ⇒問20-1へ  
 2. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）  
 3. 何も活動していない  
 4. その他（

}

⇒問21へ

<b>問20-1</b>	<b>問20で「1. 地域活動団体」に○をつけた方にうかがいます。</b> お子さんを地域活動団体に参加させている状況についてお答えください。当てはまる番号 <u>すべてに○</u> をつけてください。
--------------	--

1. 子どもの教育や発達にとってふさわしいと見えており、安心して参加させている  
 2. 子ども同士の間で仲がりができる状況にある  
 3. 保護者同士のつれあいができるため参加させている  
 4. 会合等が多く、保護者の負担が大きいと感じている  
 5. 辞めたいと思っているが辞めにくい  
 6. 子どもが高学年になったら辞めるつもりだ  
 7. その他（

**問21** 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合等に、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。岡崎市では34箇所の児童育成センターと9箇所の民間児童クラブが運営されています。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週	日くらい
4. 学区こどもの家	週	日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	日くらい
⇒ 下校時から	：	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他（公民館、公園等）	週	日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取組です。

**問22** 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。  
※現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週	日くらい
4. 学区こどもの家	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	日くらい
⇒ 下校時から	：	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他（公民館、公園等）	週	日くらい

**問23** **問21**または**問22**で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

**（1）土曜日**

- 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
  - 2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい
  - 3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯  
  時から   時まで

**（2）日曜・祝日**

- 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
  - 2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい
  - 3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯  
  時から   時まで

**問24** 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休み等の長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

- 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
  - 2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい
  - 3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯  
  時から   時まで

**9. 子育て全般についてうかがいます**

**問25** 岡崎市における以下のような分野について満足していますか。「満足度」を5点満点で評価し、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

項目	満足している	まあ満足している	普通	やや不満である	不満である
①各種教育サービス	5	4	3	2	1
②学校等での健康診断	5	4	3	2	1
③身近で安心な小児医療サービス	5	4	3	2	1
④公園等、身近な子どもの遊び場	5	4	3	2	1
⑤企業・事業所等の子育て支援	5	4	3	2	1
⑥犯罪等が少ない、安心できる地域環境	5	4	3	2	1
⑦総合的にみた子育てのしやすさ	5	4	3	2	1

